

令和3年度第2回逗子市文化振興基本計画調査・評価委員会 議事概要

- 開催日時：2021年（令和3年）9月22日（水）10時00分～11時30分
- 開催場所：市役所5階第3会議室
- 出席委員：伊藤裕夫委員長、富岡幸一郎副委員長、山崎稔恵委員、奥野花代子委員
- 欠席委員：なし
- 事務局：文化スポーツ課 阿万野課長、土屋係長、浅川主事、中山主事補
- 会議の公開・非公開：公開
- 傍聴者数：0名
- 議題：（1）令和2年度事業に関する評価について
（2）その他
- 資料：【事前送付資料】
資料1 令和2年度事業に関する評価報告書（案）
参考 令和2年度事業に関する評価報告書に対するご意見まとめ
【当日配付資料】
次第
名簿
令和2年度評価報告書（案）委員会の評価 一部修正案（P14～15）

■内容

1 開 会

定数の確認

資料の確認

2 議 事

（1）令和2年度事業に関する評価について

<議長（委員長）>

議題1「令和2年度事業に関する評価について」について、事務局から説明をお願いする。

<事務局>

（資料1資料の説明）

評価シートについて審議の後、総括等の審議をお願いする。評価シートの委員の意見の欄には、委員全員の意見とまとめ（案）を記載している。委員の皆様には、まとめ（案）についての加筆修正のご意見をいただきたい。評価シートは、文化振興基本計画の6つの柱ごとに意見をいただきたい。

(1) 地域の担い手の育成

<事務局>

((1) 地域の担い手の育成 委員の意見まとめ(案)の読み上げ)
皆様の意見が反映されているかの確認を含め、修正等の意見をお願いします。なお、委員の意見は「a.順調である。」1名、「b.概ね順調である。」3名であったため、「b.概ね順調である。」を採用した。

<議長>

2行目の「順調」という言葉に「」がついているが、一般の方にはなぜ「」がついているのか疑問を持つ可能性があると感じた。その点についてご意見をお願いします。

<富岡委員>

「」をつけた理由は何か。

<議長>

前回、コロナ禍での事業の実施状況について順調という言葉を使用することについて議論があったため、あえて「」を使用して記載した。

<富岡委員>

経緯を知らない人には不自然に見えるかもしれない。「」を外しても良いのではないか。

<山崎委員>

前回会議での、評価の基準として順調という言葉を用いるべきか否かの議論を受け、評価報告書2ページに評価基準について記載されているが、市民の方には「」の経緯を理解するのは難しいかもしれない。

<議長>

「」を使うとしたら、評価の表現どおり「順調である」とすべきかもしれない。

<全委員>

異議なし。

<山崎委員>

7行目「インターネットに馴染みのない」ではなく、「不慣れな」や「利用しない」とした方が適切だと思う。

<富岡委員>

「不慣れ」が良いのではないか。

<全委員>

異議なし。

<議長>

では、評価自体を「a.順調である。」とするか否かについて、ご意見をお願いします。

<奥野委員>

私は「a.順調である。」と評価した。コロナ禍でも、アウトリーチで和太鼓や落語の講座を提供し、659名の参加があり、落語教室では定員以上の応募があった。アートフェスティバ

ルについても可能な方法を検討して開催したことは評価できる。

<議長>

たしかに「順調であるとは言いがたいが」とあるが、そこまで言い切って良いものか。

<奥野委員>

コロナで事業の中止・縮小を余儀なくされたことを反映したい。

<議長>

やはり、様々な事情を踏まえると100%「順調である」とは言いがたい。評価は「b.概ね順調である。」が適当ではないか。

<奥野委員>

「b.概ね順調である。」で良いと思う。

<議長>

順調である側面もあるため、1行目「自主文化事業の中止・縮小を余儀なくされたため、「順調」とは言いがたいが」を「自主文化事業の中止・縮小を余儀なくされたが」とし、「順調」とは言いがたい」を削除する形に修正してはどうか。また、評価としては、「b.概ね順調である。」としてよろしいか。

<全委員>

異議なし。

(2) 市民文化活動の活性化

<事務局>

((2) 市民文化活動の活性化 委員の意見まとめ(案)の読み上げ)

なお、委員の評価は全員「b.概ね順調である。」で一致している。

<議長>

修正やご意見等があればお願いします。

<全委員>

特になし。

<議長>

修正なしでよろしいか。

<全委員>

異議なし。

(3) 文化芸術に接する機会の拡充

<事務局>

((3) 文化芸術に接する機会の拡充 委員の意見まとめ(案)の読み上げ)

なお、委員の意見は全員「b.概ね順調である。」で一致している。

<議長>

修正やご意見等があればお願いします。

1行目「順調である」とはしなかった」という表現について、コロナ禍の中でも比較的状况が落ち着いている時期に開催できたものもあるため、言い過ぎかもしれない。しかし、不十分であったことについては、最後に「基幹計画に掲げるアウトリーチ活動の推進方法についても検討されたい。」としているため、この表現のままで良いかご意見いただきたい。

<山崎委員>

コロナ禍でのアウトリーチ活動について、このような状況が長く続くことを考慮した内容が盛り込まれていない。

<議長>

アウトリーチの内容についてということか。

<山崎委員>

コロナ禍において、これまでの手法の見直しが必要になった。今後も継続的な対応が必要という意図で記載した。

<議長>

次期計画に盛り込む必要があると思われるため、総括で触れるのはどうか。

<山崎委員>

賛成である。

<議長>

では、修正なしでよろしいか。

<全委員>

異議なし。

(4) 文化芸術の活用による地域づくり

<事務局>

((4) 文化芸術の活用による地域づくり 委員の意見まとめ(案)の読み上げ)

事前に奥野委員から修正案が出ているので読み上げる。(修正部分読み上げ)

なお、評価は一部「c.順調であるとみなせない」であったが、平均して「b.概ね順調である。」としている。修正案と併せて審議をお願いします。

<議長>

まずは、奥野委員から修正箇所についてご説明いただきたい。

<奥野委員>

旧郷土資料館については、建物、郷土資料共に、保存や活用に向けた他の自治体等との連携や取組みを期待したいため、このような記載とした。

<議長>

評価については、旧郷土資料館について、基本は「b.概ね順調である。」の評価の中でも、

順調でない要素として強調しておくべきだと思い、一部「c.順調であるとみなせない。」と評価をした。

<山崎委員>

評価に「順調であるとはみなせない」という旨の記載をしてはどうか。

<議長>

最終行の「今後さらに具体的な取組に期待したい」で表現したつもりである。今回の評価対象ではないが、庁内連携などのモデルケースとなる取組実績を聞いている。財政状況が厳しい中での取組みは評価できる点もある。

ご異存がなければ、奥野委員からの修正案を採用し、評価としては、「b.概ね順調である。」としてよろしいか。

<全委員>

異議なし。

(5) 文化情報の収集と活用

<事務局>

((5) 文化情報の収集と活用 委員の意見まとめ(案)の読み上げ)

なお、評価は一部「c.順調であるとみなせない」であったが、平均して「b.概ね順調である。」としている。

<議長>

修正やご意見等があればお願いします。

<奥野委員>

次のとおり修正をお願いしたい。

- ・7行目「～展開も含めほとんど進展」のほとんどは削除。
- ・最終行「順調であるとはみなせない」とあるが評価は「b.概ね順調である。」となっているため削除。

<議長>

逗子フォト事業の進展が見られないといった意見を、「順調であるとはみなせない」を使わないで表現したい。「(仮称) 逗子アーカイブス」の目的を文章中に入れ、最後から2行目「順調であるとはみなせない。」を「文化資源の情報収集・整理・保管等について、」とするのはどうか。

<全委員>

異議なし。

<議長>

評価としては、「b.概ね順調である。」でよろしいか。

<全委員>

異議なし。

(6) 文化振興のための環境づくり

<事務局>

((6) 文化振興のための環境づくり 委員の意見まとめ(案)の読み上げ)

なお、評価は全員「b.概ね順調である。」で一致している。

<議長>

修正やご意見等があればお願いします。

<奥野委員>

次のとおり修正を提案したい。

- ・ 6行目「検討」を「考慮」に修正。
- ・ 7行目「施設の改修の拡充や、バリアフリー化、ユニバーサルデザインの導入等に配慮した」を「施設の改修や拡充において、バリアフリー化やユニバーサルデザインの導入等の」に修正。
- ・ 8行目「対応」を「対処」に修正。

<議長>

施設の改修や苦渋については、バリアフリー化以外でも同様のことが言える。

<奥野委員>

7行目「改修や拡充においても、」とするのはどうか。

<議長>

奥野委員の修正案を採用してよろしいか。

<全委員>

異議なし。

<議長>

評価は、「b.概ね順調である。」でよろしいか。

<全委員>

異議なし。

<議長>

事務局は、修正意見等を「委員会の評価」に反映してほしい。次に、報告書の概要を事務局から説明をお願いします。

<事務局>

前半は、「1趣旨」「2調査・評価の対象と方法」「3総括」「4基本計画と対象事業との関係」からなる。後半は参考資料等である。

「1趣旨」は前回会議でもお伝えした内容から変更はない。

今回は、「2調査・評価の対象と方法」「3総括」についてご審議いただきたい。「2調査・評価の対象と方法」では、コロナが評価に及ぼす影響について追記している。

(「2調査・評価の対象と方法」を読み上げ)

「3 総括」については、伊藤委員長から事前にいただいた意見を踏まえ、事務局で案を作成した。委員長より総括のポイントについて説明をお願いしたい。

<議長>

次期の計画策定に当たり、これまで各事業について評価してきた経緯から、考慮していただきたい事項の提言が必要なのではないかと考え、大きく3点を挙げている。

①逗子アートフェスティバルについては、市の主導から市民主体へ変化している中で、今後の行政の支援のあり方について計画の中で検討していただきたい。

②文化資源、特に郷土資料館、アーカイブスについてはこの5年間で大きく前進したとは言い難い。引き続き対応願いたい、現状ではかなり厳しいように感じる。具体的な方法について変えていく等、仕組みづくりと共に再検討する必要があるのではないかと考える。また、逗子には様々な文学碑もあることから、活用の検討を期待したい。

③文化芸術基本法は、文化を活用していくという側面から見ていく必要があり、文化を狭い意味での文化領域に留めるべきではないという大きな流れがある。また、障害者文化推進法の制定は、ソーシャル・インクルージョンといった課題を提起しており、前回の計画ではあまり触れられていなかったため、次期計画策定時は考慮してほしいと考えている。

以上を踏まえてご意見いただきたい。

<事務局>

(「3 総括」を読み上げ)

<議長>

各施策の柱の委員会の評価について、「概ね順調である」と否定をしない評価をしているが、それを踏まえて「2 調査・評価の対象と方法」の表現方法に問題はないか。「順調であるとは言い難い」と言い切ってしまうと良いか議論に上がっていたが、いかがか。

<富岡委員>

「2 調査・評価の対象と方法」でコロナの影響に関する記載があれば、その表現で良いのではないか。

<全委員>

異議なし。

<議長>

総括についてご意見いただきたい。冒頭の部分がやや硬い表現になっているように感じる。

<富岡委員>

同感である。4 頁目に3年に一度のトリエンナーレとあるが、予算措置というのは財政支援と同義か。

<事務局>

そのとおりである。

<議長>

現状、トリエンナーレの際に支援を行い、他の年の財政支援はないが、この記載で良いか。

<富岡委員>

財政状況が許せば、支援を拡充すべきといった趣旨の記載があっても良いのではないか。

<事務局>

市の方針としては、トリエンナーレ方式により、3年一度補助金等を活用して財政支援を行っている。現在の財政状況では毎年予算化を図ることは難しく、これまで同様の支援となると思われる。今年は逗子アートネットワークのメンバーから出資金を募り、地元企業から協賛金をいただく等の財源確保に向けた活動をしている。

<議長>

参考として、葉山芸術祭は、参加者からの参加料と、葉山町からの毎年30万円程度の支援で実施している。同様の対応について検討の余地はないか。

<事務局>

現在も、公共施設の利用については協力している。他にも、企画の内容によっては、各施設と連携し、施設指定管理者の自主事業として利用料金の減免措置を行う等の取組みも行っている。

<富岡委員>

個人的には、予算措置の配慮についての内容は入れた方が良いと思う。

<山崎委員>

4頁7行目「現状に合わせた」という表現が消極的な印象を受ける。予算措置の配慮を入れなくても、前向きな言葉がほしい。

<議長>

予算措置についての記載は残し、7行目を「市は予算措置も含め、開催方法等の～」とするのはどうか。

<全委員>

異議なし。

<議長>

4頁12行目「今後は民間事業者との」とあるが、まずは市民との連携について触れてほしい。「今後は市民や民間事業者との」に修正をお願いしたい。他に意見はないか。アウトリーチについて先程意見が出ていた。

<山崎委員>

アウトリーチの内容を入れるなら、3点目の部分かもしれない。

<議長>

入れるとしたらそれが適切だと思う。

<山崎委員>

文化芸術基本法や障害者文化芸術推進法には、アウトリーチの要素も入っているため、あ

えてアウトリーチという言葉を入れるのが良いか悩ましい。

<議長>

逗子市文化振興基本計画策定・推進会議で、検討項目として出してもらえると良いかもしれない。

<山崎委員>

アウトリーチは全てに関わってくる話なので、それが良いと思う。

<議長>

では、修正箇所を改めて確認する。

・4頁7行目「市は予算措置を含め、現状に合わせた開催方法等の」を「市は予算措置も含め、開催方法等の」に修正。

・4頁12行目「今後は民間事業者との」を「今後は、市民や民間事業者との」に修正。その他意見等がなければ、事務局で本会議での意見を反映した報告書の修正案を作成する。

<全委員>

特になし。

<事務局>

本日の意見を反映させた修正案については、皆様に後日お送りする。また、最終の内容確定については、委員長の一任とさせていただきたいが、よろしいか。

<全委員>

異議なし。

<議長>

最終案は私が確認し、確定する。本委員会について、今後はオンライン開催の可否も含めて検討しても良いかもしれない。

<事務局>

状況を見ながら柔軟に対応していきたい。

(2) その他

<事務局>

事務局から2点報告がある。

1点目は、『令和3年度(令和2年度対象)逗子市教育委員会点検・評価に関する報告書』における外部評価についてである。前回委員会の後、本委員会として4つの目標に対してご意見いただき、それらを反映したものを8月に教育委員会に提出したことをご報告する。今後、10月の教育委員会定例会で報告した後、12月の市議会でご報告する予定である。

2点目は、逗子アートフェスティバル2021の進捗についてである。前回会議でもご報告したが、現時点では次のとおりである。

- ・会期 第1期：10月15日（金）～11月14日（日）第2期：12月3日（金）～5日（日）
- ・企画運営は引き続き逗子アートネットワークが行っている。
- ・今年は、メンバーからの出資金や協賛金等を活用して運営している。
- ・本企画12企画、自由企画10企画の計22企画を予定しているが、コロナの影響により、特に規模の大きな「池子の森の音楽祭」が中止となり、代替企画を検討中である。「ぼくたちのうたがきこえますか」についても、参加者を募っての制作活動やワークショップ等が難しく、小坪飯島公園プールでの作品展示を来年に延期とした。

<議長>

イベントについてはコロナ禍で様々な影響が生じているが、特に飲食を伴うイベントの開催が難しく、収益性の面で中止するイベントも多いようだ。

<事務局>

池子の森の音楽祭は飲食販売を行うイベントだが、市内感染状況や来場者数を鑑み、飲食の提供は不可とした。その影響もあり、開催を断念した。このように、各企画で感染状況等を踏まえた内容の見直しが図られた。パンフレットが完成し次第、改めてご案内する。

<議長>

以上をもって、すべての議事を終了する。

3 閉 会

以上